

## JMOALレポート タイトル一覧

発行年月	No.	テ ー マ	筆 者 (所属等執筆当時)	
2020年2月	19	環境DNAなどの生体分子を用いた 水中生物の情報取得の試み	国立大学法人神戸大学大学院 人間発達環境学研究科	准教授 源 利文
2019年6月	18	魚類増養殖ならびに漁獲物の衛生管理に資する 海水殺菌法の確立について	国立大学法人北海道大学大学院 水産科学研究所 海洋応用生命化学部門	准教授 笠井 久会
2019年2月	17	生食と食品衛生	国立大学法人北海道大学 名誉教授 (一財)日本食品分析センター 学術顧問	一色 賢司
2018年9月	16	食品の安全とヒューマンエラー	湯川食品科学技術士事務所	所長 湯川 剛一郎
2018年2月	15	下痢性貝毒検査体制の高度化がもたらした ホタテガイ養殖への影響	(国研)水産研究・教育機構 中央水産研究所 水産物応用開発研究センター	センター長 鈴木 敏之
2017年11月	14	介護食品の物性規格・基準について	京都府立大学大学院 生命環境科学研究科	講師 田代 有里
2016年12月	13	ウルトラファインバブル水を利用した 鮮魚の鮮度保持について	九州工業大学大学院 工学研究院 機械知能工学研究系	教授 平木 講儒
2015年6月	12	フードディフェンスやリコール問題について	国立大学法人北海道大学 名誉教授 (一財)日本食品分析センター 学術顧問	一色 賢司
2015年1月	11	フィッシュミール業界の環境変化と 震災からの復興状況	(一財)日本水産油脂協会 (公社)日本フィッシュ・ミール協会 副理事長	編集 山岡 鐵也
2014年11月	10	2013年 フィッシュミール業界アンケート調査	(一財)日本水産油脂協会	編集
2014年2月	9	深海微生物の新規性と産業応用への可能性	(独)海洋研究開発機構 海洋・極限環境生物圏領域 海洋有用物質の探索と生産システムの開発研究チーム	チームリーダー 秦田 勇二 他
2013年7月	8	サンマから製造されたミール および魚油の性状と養殖魚飼料評価	(独)水産総合研究センター 中央水産研究所 水産物応用開発研究センター	センター長 金庭 正樹
2013年3月	7	魚粉・魚油中の環境汚染物質等の 調査結果について	(財)日本食品分析センター	顧問 石黒 瑛一
2012年5月	6	食品と環境の放射能汚染とそのリスク	聖徳大学 人間栄養学部	教授 林 徹
2012年2月	5	イカ内臓を用いた養魚用機能性飼料の開発	(地独)北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場	信太 茂春 他
2011年7月	4	トランス脂肪酸を巡る最近の動向	(財)日本食品分析センター 名古屋支所 栄養科学部 生化学分析課	課長 後藤 浩文
2011年2月	3	水産食品の輸出とHACCP	東海大学 海洋学部 水産学科	教授 荒木 恵美子
2010年12月	2	粗たん白質の分析 ～ケルダール法と燃焼法について～	(財)日本食品分析センター 多摩研究所 栄養科学部 糖質分析課	課長 中里 孝史
2010年3月	1	魚油と脂溶性ビタミン	(財)日本食品分析センター 名古屋支所	シニアマネージャー 氏家 隆